

松本 美保



新連載

「食いしん坊 さすらいキャディ」 MIHOのつぶやき

第1回

自己紹介

昨年9月にタイ・パタヤで開催の「国際キャディ選手権」に出場（左が筆者）



読者の皆様、はじめまして！

私は北海道や三重県、沖縄県でフリーキャディをしている大阪府堺市出身の「松本美保」と申します。昨年9月にタイ・パタヤで、月刊ゴルフマネジメント誌の丹沢小太郎副編集長との出会いから、今回連載を任されることになりました。文才も文章力もありませんが、勉強しながら楽しいページを作っていけたらと考えています。第1回目は私自身のことについてお話したいと思います。

主なスポーツ歴は器械体操 ゴルフとの出会いについて

幼少期はかなりのお転婆で親も手を焼き小学校5、6年生で普通の体操教室へ通わされていました。小学校卒業と同時にいきなり親元を離れ福井県武生市（現・越前市）へ体操留学。帰省はお盆とお正月のみでした。

高校は大阪に戻り、名門四天王寺高校へ1、2年はずつと補強班。毎日腹筋背筋の繰り返し。おかげで腹筋が割れていました。その頃の運動部は水も飲んではいけないうる酷な時代で、よく熱中症にならなかつたものだと思いますが、ト

高校時代の筆者（後列一番左）



イレに行つては水をガブ飲みしていました。ポカリスエットもこの頃新発売。約40年前の話です。

初めての試合は高校2年の新人戦でした。選手宣誓はキャプテンがするのが通例ですが、先輩の「美保がやったら面白いんちゃう？」の一言で私がすることに。昔からイジられキャラ？ 3年でやつとレギュラー入りしインターハイ出場、大阪代表で国体出場。出場できただけでミラクル！ しかし、大した成績は残せず、高校卒業後は体操教室で3歳児から女子選手クラスの指導員に。男子選手クラスの中には、後のオリンピック日本代表の池谷幸雄選手、西川大輔選手なども練習に励んでいました。



高校卒業後は池谷幸雄氏も所属の体操教室で指導員を

そして、22歳の時、お茶お花の授業もあるとのことと花嫁修業にと勧められ、日本で初のゴルフの専門学校（学校法人・日本女子ゴルフ専門学校※現・日本プロスポーツ専門学校）へ入学。ゴルフを覚えましたが、まだ嫁に行く暇がなく現在に至りますのでこの場をお借りし、花婿募集中！（笑）。当時ゴルフ学校の講師であり、JGA競技委員であった、歩くルールブックこと池場昇先生に引率していただき、松、竹、梅コースの27ホールある恵那峡カントリー倶楽部（岐阜）へキャディのアルバイトを開始しました。池場先生は学

校が休みにも関わらず、ボランティアで数人の生徒のアルバイトのため、わざわざ岐阜市から恵那市まで来てくださって、恵那峡カントリー倶楽部マスター室横にある望遠鏡で私達を見守っていてくれました。バイトの後はよくご飯を食べに連れて行って下さり、唯一の楽しみでした。

その頃の恵那峡CCのカートは、キャディバッグだけ積めるグリーンボーイ（電磁誘導タイプ）で、すべて歩きで当時1ラウンド5000円でしたが、短時間で稼げるおいしいバイトだったので、喜んでキャディに励んでいました。表示はヤードだけではなく、メートル表示もあったような？ 珍しいな？ 今もかな？

キャディ業務が終わると、キャディバッグを担いで松コースいち、にぐルグコースなんて名前をつけて、松コース1番2番1番2番行ったり来たりと日が暮れるまでまわっていました。ゴルフ学校でゴルフを始めて33年、プランクもありましたが、ここから私のゴルフ人生が始まりました。たった



日本女子ゴルフ専門学校は、日本初の女子プロゴルファーを育成する専門学校として、1987年に設立された

現在の私について

1年の専門学校生活でしたが、この1年で、恵那峡カントリー倶楽部の他、瑞浪高原ゴルフ倶楽部、瑞浪トーカイカントリークラブ（現：フォレストみずなみカントリークラブ）で経験を積み、そしてなんと！春日井カントリークラブで行われていた「中京テレビ・ブリジストンレディースオープン」では、プロゴルファーのバッグを担ぐ経験もしました（ホリーハートリープロ）。

現在は競技ゴルフをしながらの、

フリーキャディ。4年前の2016年からは冬の3カ月間、沖縄は琉球ゴルフ倶楽部へ初の出稼ぎ。どうして沖縄に行けたのか？ 出会いに感謝！

そして、現在は北海道で唯一のキャディの派遣会社である㈱サクライサービ스에籍を置き、様々なゴルフ場でお仕事をさせて頂いています。キャディ業務が終わると洋芝のコースで練習をさせて頂いたのですが、午後スタートが多く最近日は没が早まり、なかなかコースに出られません。

競技ゴルフをしていて金銭的に余裕がない私にとって、この出稼ぎキャディスタイルは一石二鳥いや、三鳥でもあります！ お仕事しながら、色々なゴルフ場が見られて、色々なゴルフ場で練習ができ、担いで回ると下半身強化にもなり、その土地の美味しいものが食べられる！ 最高！

なお、この㈱サクライサービスの親会社の㈱サクライオイルショップは、札幌市清田区に本社を持つガス灯油ガソリンを中心としたエネルギー販売業で、代表取締役の大越克巳社長はメンバーコースをいくつも持って



筆者と㈱サクライサービスの大越克巳社長（中央）、川上由美子部長（左）

いる大のゴルフ好き。ゴルフ場やキャディさんからのキャディ不足の相談を聞いているうちに、なんとか手助けをできないものかとキャディの派遣業を立ち上げられたそうです。

この度、ご縁があり、㈱サクライサービスの川上由美子部長と、3月に沖縄でお会いし、北海道でのお仕事の話を聞くことができ、このコロナの影響があつたにもかかわらず、快く迎え入れて下さいました。出会いに感謝！

次号からは、キャディ目線でゴルフ場の気になったこと、ゴルフで繋がった方々の紹介など、思いついたままつぶやいていきたいと思っています。